

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸スポーツ学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	東洋医学演習		必修/選択の別	選択必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時間	後期 集中	教室名	2校舎502 他
担 当 教 員	齊田 潤	実務経験と その関連資格				

《授業科目における学習内容》

中医学の起源である中国の大学において医学の基礎を学び、東洋医学の専門家となるべく礎を築く。また、他国的学生との文化・スポーツ交流を通じ、グローバルコミュニケーション力を養う。

《成績評価の方法と基準》

演習の準備、解剖実習に対する熱意・態度、レポート提出を総合的に評価する

《使用教材(教科書)及び参考図書》

配布プリント(実習書)
解剖学 東洋療法学校協会 編 医歯薬出版株式会社 他

《授業外における学習方法》

中国の文化・歴史を調べておくこと。1年次の解剖学や経絡經穴学、鍼灸基礎実技などでの内容を復習しておき、解剖実習での目的を明確にしておく。実習にあたっては、実習前の予習、実習後の復習を行うこと。

《履修に当たっての留意点》

異国の文化・医学、人体の構造と機能を理解する貴重な機会です。積極的に参加して学びましょう。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回 演習形式	授業を通じての到達目標	テーマに沿った内容を探求し、他者に伝えられる	研究論文 スライド	事前の学会テーマに沿った文献調査
	各コマにおける授業予定	日中健康学会 発表および聴講		
第2回 演習形式	授業を通じての到達目標	スポーツや文化交流を通じたグローバルコミュニケーション能力を習得する	メモ・シユーズ・インシユーズ	競技ルール(国際)の確認、文化の事前調査
	各コマにおける授業予定	スポーツ交流・文化交流		
第3回 演習実習形式	授業を通じての到達目標	実習の目的意義の理解、前胸壁部の構造を理解し説明できる	実習書・参考書	1年次までの解剖学・経絡經穴学での人体の構造を確認しておく
	各コマにおける授業予定	解剖実習(オリエンテーション・前胸壁)		
第4回 演習実習形式	授業を通じての到達目標	上肢前面の構造を理解し説明できる	実習書・参考書	1年次までの解剖学・経絡經穴学での人体の構造を確認しておく
	各コマにおける授業予定	解剖実習(上肢前面)		
第5回 演習実習形式	授業を通じての到達目標	下肢前面の構造を理解し説明できる	実習書・参考書	1年次までの解剖学・経絡經穴学での人体の構造を確認しておく
	各コマにおける授業予定	解剖実習(下肢前面)		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回 演習実習形式	授業を通しての到達目標	頸部の構造を理解し説明できる	実習書・参考書	1年次までの解剖学・経絡經穴学での人体の構造を確認しておく
	各コマにおける授業予定	解剖実習(頸部)		
第7回 演習形式	授業を通しての到達目標	スポーツや文化交流を通したグローバルコミュニケーション能力を習得する	メモ・シユーズ・インシユーズ	競技ルール(国際)の確認、文化の事前調査
	各コマにおける授業予定	スポーツ交流・文化交流		
第8回 演習実習形式	授業を通しての到達目標	後頭部・背部の構造を理解し説明できる	実習書・参考書	1年次までの解剖学・経絡經穴学での人体の構造を確認しておく
	各コマにおける授業予定	解剖実習(後頭部・背部)		
第9回 演習実習形式	授業を通しての到達目標	上肢後面の構造を理解し説明できる	実習書・参考書	1年次までの解剖学・経絡經穴学での人体の構造を確認しておく
	各コマにおける授業予定	解剖実習(上肢後面)		
第10回 演習実習形式	授業を通しての到達目標	下肢後面の構造を理解し説明できる	実習書・参考書	1年次までの解剖学・経絡經穴学での人体の構造を確認しておく
	各コマにおける授業予定	解剖実習(下肢後面)		
第11回 演習実習形式	授業を通しての到達目標	代表的な関節の構造を理解し説明できる	実習書・参考書	1年次までの解剖学・経絡經穴学での人体の構造を確認しておく
	各コマにおける授業予定	解剖実習(四肢の関節)		
第12回 演習形式	授業を通しての到達目標	異国的学生との交流を通じグローバルコミュニケーション能力を習得する	メモ・出し物に必要な物品	簡単な中国語会話(挨拶・感情表現など)の確認
	各コマにおける授業予定	学生交流		
第13回 演習実習形式	授業を通しての到達目標	胸腹の構造を理解し説明できる	実習書・参考書	1年次までの解剖学・経絡經穴学での人体の構造を確認しておく
	各コマにおける授業予定	解剖実習(胸腹壁・胸腹腔器官)		
第14回 演習実習形式	授業を通しての到達目標	脊髄・脳の肉眼的構造を理解し説明できる	実習書・参考書	1年次までの解剖学・経絡經穴学での人体の構造を確認しておく
	各コマにおける授業予定	解剖実習(脊髄・脳)		
第15回 演習形式	授業を通しての到達目標	人体の基本的な構造を理解し説明できる	実習書・参考書	解剖実習のレポートを作成・確認する
	各コマにおける授業予定	解剖実習のまとめ		